

大磯高等学校（1学年） 6月8日～6月12日の学びについて

教科	科目名	単元又は題材	学習の目標	課題等	評価について
国語	国語総合	古典文法	古文を読むための文語の決まりを身に付ける。	古典文法に関する授業スライドを視聴後、プリントに取り組む。	課題に取り組んだ内容について、「関心・意欲・態度」及び「知識・理解」の観点で評価する。
地理歴史	世界史B	清と東アジア世界	17世紀から18世紀にかけての東アジア地域の繁栄について「清王朝の拡大」の側面から把握する。	指示書の説明に基づいて教科書・資料集を熟読し、プリントに取り組む。	取り組んだ内容は「知識・理解」「資料活用」の観点で評価する。また、まとめの問の解答（記述）は「思考・判断・表現」の観点で評価する。
数学	数学I	・1章数と式 1節式の計算、2節実数、3節1次不等式	・高校数学で必要とされる計算力を身に付ける	問題集の中から最低限必要な問題を選択したプリントに取り組む。	課題に取り組んだ内容について、「関心・意欲・態度」及び「知識・理解」の観点で評価する。
	数学A	・数I 2章集合と論証 1節集合 ・数A 1章場合の数と確率 1節集合と場合の数	・集合で用いる記号とその使い方を身に付け、数え上げの方法と数え上げで用いる記号とその使い方を身に付ける	問題集の中から最低限必要な問題を選択したプリントに取り組む。	課題に取り組んだ内容について、「関心・意欲・態度」及び「知識・理解」の観点で評価する。
理科	化学基礎	原子とその構造	原子の構成粒子について理解する。	教科書を熟読し、プリントに原子の構造や電子配置についてまとめる。	課題に取り組んだ内容について、「関心・意欲・態度」及び「知識・理解」の観点で評価する。
	生物基礎	・生物の多様性と共通性 ・細胞とエネルギー	・生物は共通の祖先から進化し多様化したことを理解する。 ・細胞の構造と種類を理解する。	classroomに配信される動画を受講し、スライドシートを完成させる。到達目標、章末問題を解く。	到達目標と章末問題に取り組んだ内容について、「関心・意欲・態度」及び「知識・理解」を評価する。
保健体育	体育	体づくり運動	・自己の体力や生活に応じた運動を主体的に取り組むことができる。	体育活動日誌を日々記録する。ラジオ体操第一を体得する。	○体育活動日誌の記載内容により、日々の生活の中で主体的に日常的に自己に応じた考えで運動の習慣ができていく中で、関心・意欲・態度、思考判断、知識・理解を評価する。
	保健	現代社会と健康	・健康のすがたを正しくとらえる。 ・健康とは何か？この問いに答えることができる。	・私たちの健康のすがた ・健康のとらえ方 プリント（各2枚）	○課題の解答、記述内容から「知識・理解」「思考判断」を評価する。 ・健康に対する基礎的な知識や必要性を理解しようとしている。（知識・理解） ・図説から考察し、整理して説明することができる（思考判断）
芸術	音楽I	楽譜の知識と書法	音楽表現の基本となる楽譜についての知識等を身に付ける。	音楽研究ノートに取り組む。	評価の観点「知識などを思考・判断・表現に結び付ける。」 評価の基準「読譜力を演奏等に生かそうと取り組もうとしている。」
	美術I	校内風景画	風景画を通して表現方法を創意工夫し、創造的に表す。	色々な作品を鑑賞し、構図や表現方法を確認して自己作品に生かしたスケッチを行う。	提出された課題については「美術への関心・意欲・態度」「発想や構想の能力」「創造的な技術」の観点で評価する。
	書道I	「九成宮醜泉銘」の知識と書法	「九成宮醜泉銘」の基礎的な知識を身につけ、鑑賞を通して字形や線質の特徴をとらえ、用筆の技法を取得する。	「九成宮醜泉銘」の臨書	提出された課題については「書への関心・意欲・態度」「書表現の構成と工夫」「創造的な書表現の技能」「鑑賞の能力」の観点で評価する。
英語	コミュニケーション英語I	Lesson 1 What Can Blood Type Tell Us?	○血液型に対する日本人と外国人の関心の違いを理解するため、準備として英文中で用いられる語彙、重要表現を理解する。	○Lesson 1で用いられる語彙、重要表現を理解し、定着させるために、ハンドアウトNo. 1～No. 2に取り組む。	○ハンドアウトで取り組んだ内容について、「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」及び「言語や文化についての知識・理解」の観点で評価する。
	英語表現I	①文型 ②自動詞と他動詞	○第4文型と第5文型の形を理解する。 ○第4文型から第3文型へ正しく書き換えることができる。 ○自動詞と他動詞の違いを理解し、正しく使い分けすることができる。	2つのハンドアウト「①文型」「②自動詞と他動詞」に取り組む。	○ハンドアウトで取り組んだ内容について、「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」及び「言語や文化についての知識・理解」の観点で評価する。
家庭	家庭基礎	第1部第1章 2 家族・家庭を考える	○家族・家庭の変化と社会背景について理解する。 ○これからの家族について、男女共同参画社会への課題を考える。	○指示プリントに従い、解説等を視聴し、問いに取り組む。 (GoogleClassroom→「2020 家庭基礎○」→授業→トピック「6/8～19課題」)	○課題に取り組んだ内容について、「関心・意欲・態度」及び「知識・理解」の観点で評価する。

大磯高等学校（1学年） 6月15日～6月19日の学びについて

教科	科目名	単元又は題材	学習の目標	課題等	評価について
国語	国語総合	古典文法	古文を読むための文語の決まりを身に付ける。	古典文法に関する授業スライドを視聴後、プリントに取り組む。	課題に取り組んだ内容について、「関心・意欲・態度」及び「知識・理解」の観点で評価する。
地理歴史	世界史B	清と東アジア世界 明・清代の産業・社会・文化	・17～18世紀の東アジアについて、江戸時代の日本と朝鮮を比較しながら考察する。 ・明代から清代を通じた、中国の人口増加や生活の変化の背景を理解する。	指示書の説明に基づいて教科書・資料集を熟読し、プリントに取り組む。	取り組んだ内容は「知識・理解」「資料活用」の観点で評価する。また、まとめの問の解答（記述）は「思考・判断・表現」の観点で評価する。
数学	数学I	・1章数と式 1節式の計算、2節実数、3節1次不等式	・高校数学で必要とされる計算力を身に付ける	問題集の中から最低限必要な問題を選択したプリントに取り組む。	課題に取り組んだ内容について、「関心・意欲・態度」及び「知識・理解」の観点で評価する。
	数学A	・数I 2章集合と論証 1節集合 ・数A 1章場合の数と確率 1節集合と場合の数	・集合で用いる記号とその使い方を身に付け、数え上げの方法と数え上げで用いる記号とその使い方を身に付ける	問題集の中から最低限必要な問題を選択したプリントに取り組む。	課題に取り組んだ内容について、「関心・意欲・態度」及び「知識・理解」の観点で評価する。
理科	化学基礎	物質の三態 原子とその構造	物質の三態、分子における熱運動を理解している。 原子がどのような粒子から構成されているかを説明できる。	家庭で取り組んだ課題を踏まえ、「物質の三態」及び「原子とその構造」についての問題を解く。	課題に取り組んだ内容について、「関心・意欲・態度」及び「知識・理解」の観点で評価する。
	生物基礎	・細胞とエネルギー	・光合成と呼吸の例を通して代謝とは何かを理解する。 ・光合成や呼吸を行う理由を理解する。	classroomに配信される動画を受講し、スライドシートを完成させる。 到達目標、章末問題を解く。	到達目標と章末問題に取り組んだ内容について、「関心・意欲・態度」及び「知識・理解」を評価する。
保健体育	体育	・体づくり運動	・自己の体力や生活に応じた運動を主体的に取り組むことができる。	体育活動日誌を日々記録する。 ラジオ体操第一を体得する。	○体育活動日誌の記載内容により、日々の生活の中で主体的に日常的に自己に応じた考えで運動の習慣ができていく中で、関心・意欲・態度、思考判断、知識・理解を評価する。
	保健	現代社会と健康	・健康のすがたを正しくとらえる。 ・健康とは何か？この問いに答えることができる。	・私たちの健康のすがた ・健康のとらえ方 プリント（各2枚）	○課題の解答、記述内容から「知識・理解」「思考判断」を評価する。 ・健康に対する基礎的な知識や必要性を理解しようとしている。（知識・理解） ・図説から考察し、整理して説明することができる（思考判断）
芸術	音楽I	楽譜の知識と書法	音楽表現の基本となる楽譜についての知識等を身に付ける。	音楽研究ノートに取り組む。	評価の観点「知識などを思考・判断・表現に結び付ける。」 評価の基準「読譜力を演奏等に生かそうと取り組もうとしている。」
	美術I	校内風景画(6/8の続き)	風景画を通して表現方法を創意工夫し、創造的に表す。	色々な作品を鑑賞し、構図や表現方法を確認して自己作品に生かしたスケッチを行う。	提出された課題については「美術への関心・意欲・態度」「発想や構想の能力」「創造的な技術」の観点で評価する。
	書道I	「孔子廟堂碑」の知識と書法	「孔子廟堂碑」の基礎的な知識を身につけ、鑑賞を通して字形や線質の特徴をとらえ、用筆の技法を取得する。	「孔子廟堂碑」のプリント 「孔子廟堂碑」の臨書	提出された課題については「書への関心・意欲・態度」「書表現の構成と工夫」「創造的な書表現の技能」「鑑賞の能力」の観点で評価する。
英語	コミュニケーション英語I	Lesson 1 What Can Blood Type Tell Us?	○血液型に対する日本人と外国人の関心の違いを理解する。 ○日本人が血液型に関心を持つ2つの理由を理解する。 ○血液と性格についての科学者の意見を理解する。	○英文の概要を理解するために、ハンドアウトNo. 3～No. 4に取り組む	○ハンドアウトで取り組んだ内容について、「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」及び「外国語理解の能力」の観点で評価する。
	英語表現I	①文型 ②自動詞と他動詞	○第4文型と第5文型の理解を深める。 ○第4文型から第3文型への書き換えの定着を図る。 ○自動詞と他動詞の使い分けの定着を図る。	ハンドアウトで学習した内容を定着させるために、教科書及びWORKBOOKの問題に取り組む。	○課題に取り組んだ内容について、「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」及び「外国語理解の能力」の観点で評価する。
家庭	家庭基礎	第1部第2章 1 子どもの発達と生活	○これまでの育ちを振り返り、子どもの発達について理解する。 ○養育者のかかわり方、遊びの意義について考える。	○指示プリントに従い、教科書を熟読しプリント課題・制作課題に取り組む。	○課題に取り組んだ内容について、「関心・意欲・態度」及び「思考・判断」「技能」の観点で評価する。